

学

びのパスポートプログラム

モデル履修、先輩学生の時間割紹介

中央大学文学部事務室 作成

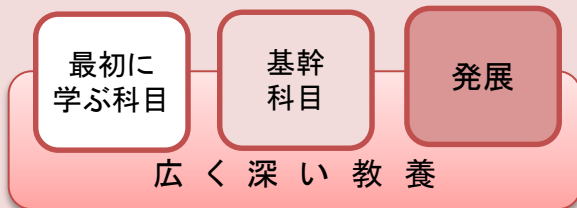
この冊子では、時間割を組む際の参考として提示しているモデル履修や先輩学生の時間割を紹介します。学びのパスポートプログラムでどのようなことが学べるか、また先輩学生がどのような科目を組み合わせせて学んでいるか、ぜひ参考にしてください。

モデル履修の紹介

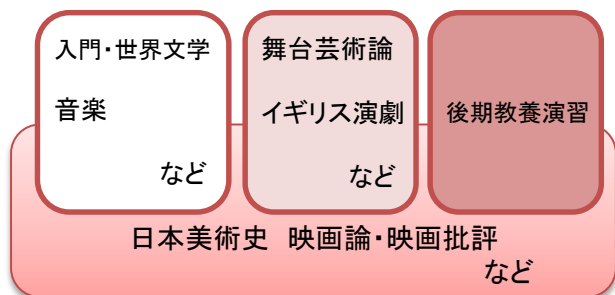
モデル履修とは、専攻の枠に縛られないテーマを基に組まれた科目の組み合わせのことです。学生自身で時間割を考えるときの参考にしています。

モデル履修を構成する科目には13専攻の専門科目も多く含まれ、専攻の横のつながりを見ることができます。ここではいくつかの例を紹介します。

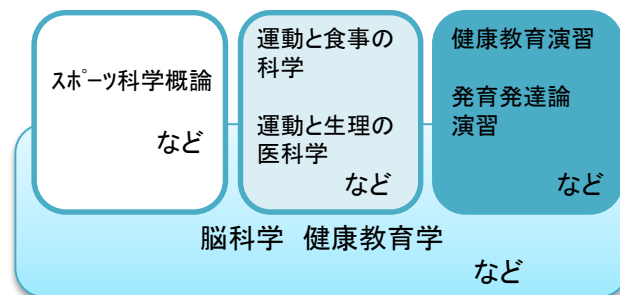
モデル履修 構成図



舞台芸術を学ぶ



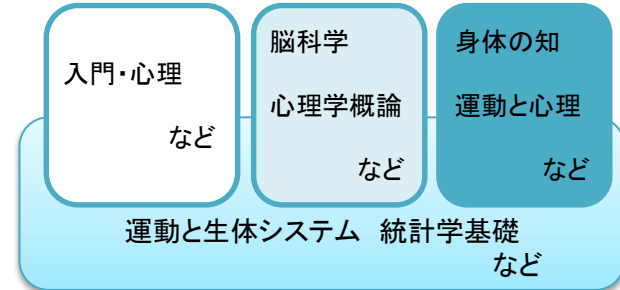
スポーツ・身体・健康を考える



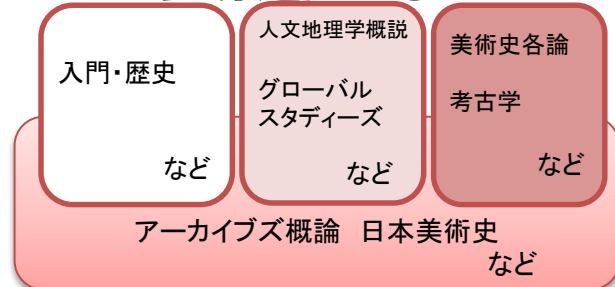
ジェンダー・ダイバーシティを学ぶ



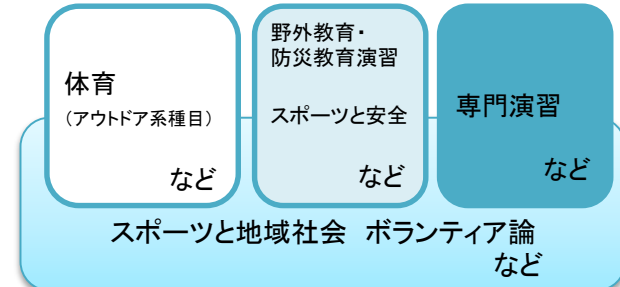
脳・身体・こころを考える



世界遺産を学ぶ



アウトドアを(で)学ぶ



このほかのモデル履修例...

スポーツ文化を学ぶ、国際関係を学ぶ、ミュージアムを学ぶ、「言語学」を学ぶ
グローバルに考え地域を見つめる、文学から世界を学ぶ、スポーツ・身体・健康を考える etc...



学びのパスポートプログラムではこのように様々な科目を組み合わせながら
卒業論文／卒業課題研究 に取り組めます

開講科目やモデル履修の内容は毎年アップデートしています。
入学時には変更になっている場合がございますので、何卒ご承知おきください。

輩学生の時間割をのぞいてみよう

モデル履修はあくまで「モデル」。

学びのパスポートプログラムの学生は自らで科目のつながりを見出し、組み合わせて、学んでいきます。プログラム科目や他専攻ゴシック科目^注など学びのパスポートプログラムの学生が選べる科目は600科目以上！そんな中、2021年度に入学した先輩学生がどのような時間割を組み立てたのか、のぞいてみましょう。

注...ゴシック科目とは13専攻における専門科目で、他専攻・他プログラムの学生にも開かれている科目を指します。中央大学文学部の横のつながりを象徴する科目です。

先輩学生の時間割例(1) 社会文化系

	月	火	水	木	金
1			西洋史概説A	学びの基礎演習	
2	ドイツ語(1)	入門・世界文学	西洋現代史	英語読解	ドイツ語(2)
3	ドイツ文化講義(1)	英語表現		大学生の基礎A	体育A
4		西洋美術史(近代以前)	アメリカの文化(1)		
5		異文化理解			

「世界の芸術を文化的背景の観点から学びたい！」

関心を持つ世界の芸術に関するプログラム科目や他専攻科目を幅広く組み合わせています。

先輩学生の時間割例(2) 社会文化系

	月	火	水	木	金
1			教育の理念と歴史	学びの基礎演習	
2	運動と食事の科学	中国語(2)	教育社会学	英語読解	体育A
3	中国語(1)	英語表現		大学生の基礎A	
4		臨床心理学概論			
5					

「子供と食と社会に関して考えていきたい！」

専攻推薦科目を中心に、関心のある分野の授業を組み合わせています。

先輩学生の時間割例(3) スポーツ文化系

	月	火	水	木	金
1	スポーツ科学概論		教育の理念と歴史	学びの基礎演習	体育A
2		運動と心理	英語表現	英語読解	
3	スポーツ教育論	障害者スポーツ		大学生の基礎A	
4		臨床心理学概論			運動と生体システム
5					

「スポーツ教育×心理を学びたい！」

専攻推薦科目やスポーツ文化を中心に、関心を持つ教育や心理に関する授業を組み合わせています。

先輩学生の時間割例(4) スポーツ文化系

あ	月	火	水	木	金
1	スポーツ科学概論		スポーツと地域社会	学びの基礎演習	
2	運動と食事の科学		英語表現	英語読解	スポーツ教育論
3		スポーツとマネジメント		大学生の基礎A	体育A
4			アメリカの文化(1)	経済学	
5	日本国憲法と立憲主義				

「将来、学校教育に携わりながらスポーツ指導をしたい！」

【中学 社会】【高校 地理歴史】、【高校 公民】の教員免許を取得できます。ただし、卒業に必要な科目と教職に必要な科目が重複していないものも多いため、やり遂げるには根気と計画性が必要です。

- ・一年次のうちから、比較的自由に組み合わせて履修することができるため、学びの軸に沿ったオリジナルな時間割にすることができます。
- ・最終的に学びのパスポートプログラムの学生は四年次に卒業論文（または卒業課題研究）に取り組みます。
テーマは自らで設定し、演習とは別に研究活動を進めていきますが、この研究活動に必要なアドバイス（指導）は文学部の全教員から得ることができます。
- ・今年の入学生の様子を見ていると、スポーツ文化系の学生は、社会文化系に比べ入学時から学びの軸が定まっている印象があります。
- ・2021年度入学生が一期生ですが、「やりたいこと」がはっきりしていて探究心の強い学生が集まっています。

受験生へのアドバイス



学びのパスポートプログラムは履修できる科目も自由かつ文学部他専攻の様々な科目を横断して履修することができるので、文学部で『色々なことを学びたいという方』や『現時点で学びたいジャンルが決まっていないという方』にオススメです！

しかし、自由に履修できる反面、自ら計画立てて学び、最終的に卒業論文または卒業課題研究の形にまとめ上げる必要があるので**自分のやりたいことを自分でしっかり決められる方に向いているプログラム**です。